

# 減災に向けた取り組みの紹介

## 【令和6年度】

令和7年5月30日

重信川流域治水協議会  
重信川大規模氾濫に関する減災対策協議会

- 重信川における堤防漏水対策では、堤防調査委員会の意見を踏まえ対策工を検討し、川表のり面に遮水シート、川裏には堤内基盤排水工法を採用。
- 堤防調査委員会での検討の結果、対策が必要となった区間で整備を進める。
- 平成30年度に被災箇所災害復旧工事が完了。

- 堤防調査委員会での検討の結果、対策が必要となった区間で整備を進める。

- 平成30年度に被災箇所災害復旧工事が完了。

### 【重信川概要】

流域面積 445km<sup>2</sup>

管理延長 20.5km

まつやまし  
松山市

漏水対策工事では川側に遮水護岸を設置し、堤防への水の浸透を軽減させるとともに、居住地側にはドレーン（水抜き）を設置し、堤防に浸透した水を安全に排水し、土の流出を防止する。

## 施工イメージ図

### 施工狀況写真

はぶ  
垣生箇所

であいの  
出合箇所

3

いして  
石手



松前町

まさき  
松前簡所

しげのぶがわ  
重信川

みなみたかい  
南高井筒所

八倉筒所

とべちょう  
砥部町

久谷<sup>くたに</sup>箇所

とうおんし  
東温市

凡 例

— 未対策区間 (7.6 km)

— 対策済み区間(6.0 km)

計画規模による浸水エリア

### 対策必要区間

13.6 km

対策済み区間  
(施工完了)

6.0 km

未対策区間

7.6 km

であい  
出合基準地点状況  
(9月18日19時頃)

重信川



# 学校等における水災害教育の実施

○令和6年5月30日(木)に、拝志小学校4年生を対象にした防災授業に、ゲストティーチャーとして参加。  
○急流河川であること、松山市や松前町等の高さがHWLより低い等といった重信川の特徴や、水害発生時にどのような機関がどのような役割を持っているのか等について説明した。

◆開催日時：令和6年5月30日(木)8:30～11:30

◆場所：拝志小学校

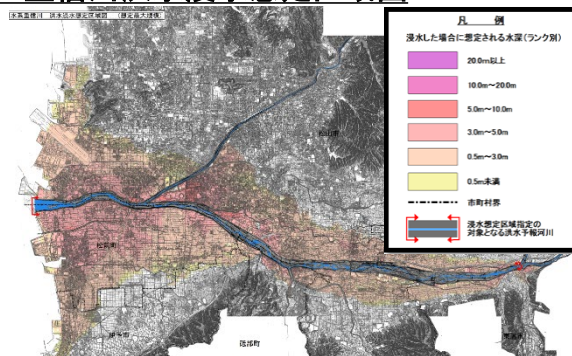
◆参加人数：4年生 12人





- 洪水が発生した場合の自発的な避難行動を促すことを目的に、水害リスク(洪水浸水想定区域図)のわかりやすい情報提供ツール(3D動画等)を作成。
- 地域の小中学生等を対象に、「わかりやすい情報提供ツール」を活用した防災教育を通じて、川の防災情報を得ることの大切さについて学習。

## ■ 重信川洪水浸水想定区域図



よりわかりやすく

## 防災教育の実施状況



360度動画



バーチャルツアー



VRを活用した3D動画

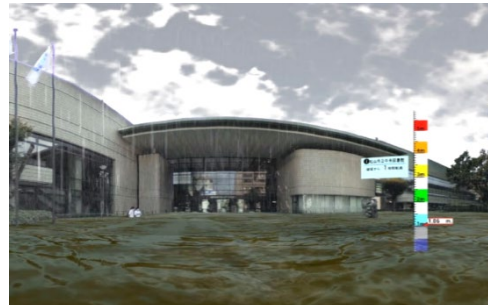


立体ディスプレイ

## わかりやすい情報提供ツールのコンテンツ

### ● 360度動画※ (R4.6)

代表的な箇所がどのように浸水するか把握が可能で立体的に見ることができる。



### ● VRを活用した3D動画 (R4.6)

VRを活用し、実際に浸水状況の把握や空間内部の移動ができる。



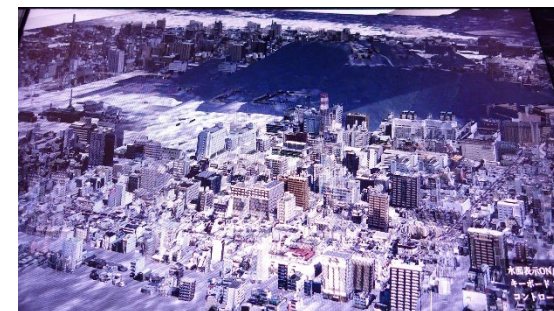
### ● バーチャルツアー (R4.6)

代表的なルートで、自由に場所や視点を変えて浸水イメージを確認できる。



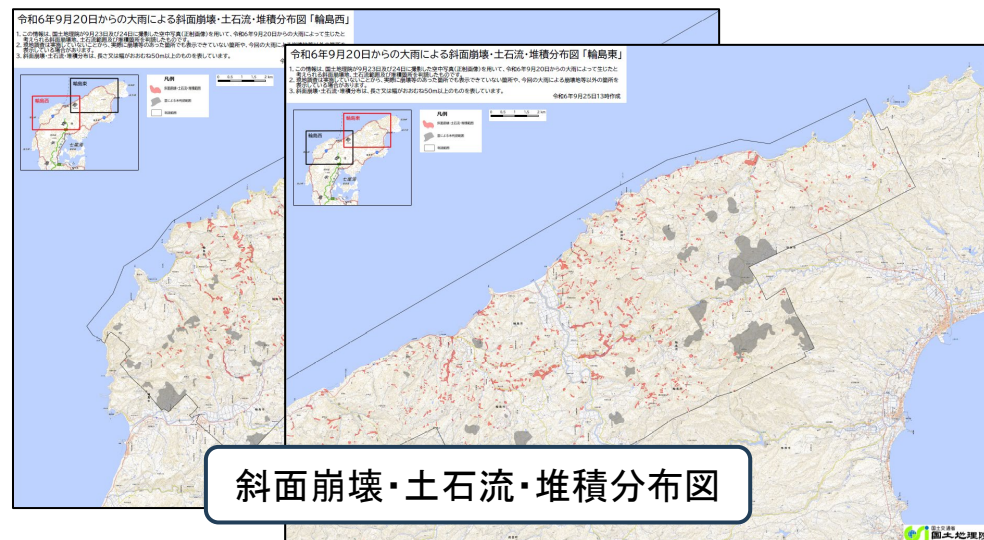
### ● 立体ディスプレイ

空間再現ディスプレイを使用し、裸眼による立体視技術で洪水想定を把握ができる。





- 令和6年7月25日からの大雨では、国土交通省災害対策用ヘリコプターが撮影した画像及び標高データを用いて、浸水範囲における水深を算出して深さを濃淡で表現した「浸水推定図」を作成し、令和6年9月20日からの大雨では、国土地理院が撮影した空中写真から、「斜面崩壊・土石流・堆積分布図」を作成して関係機関に提供するとともにホームページ上に公開しました。





○ 過去に起きた津波や洪水などの自然災害の情報を伝える石碑やモニュメントを「自然災害伝承碑」として地理院地図などへ掲載することにより、自然災害の教訓を地域のみなさまに適切にお伝えし、先人の教訓を踏まえた的確な防災行動による被害の軽減を目指します。

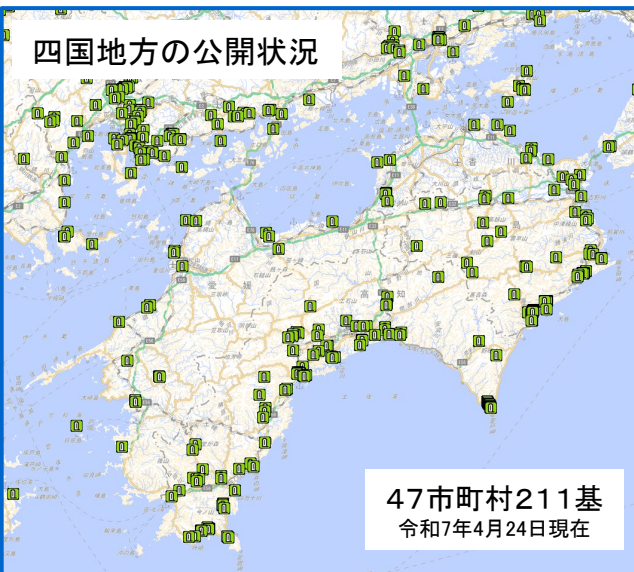
## 防災基本計画（令和6年6月一部修正）

### 第2編第1章第3節国民の防災活動の促進

#### 4 災害教訓の伝承

国及び地方公共団体は、過去に起こった大規模災害の教訓や災害文化を確実に後世に伝えていくため、（略）広く一般の人々が閲覧できるように地図情報その他の方法により公開に努めるものとする。また、災害に関する石碑やモニュメント等の**自然災害伝承碑**が持つ意味を正しく後世に伝えていくよう努めるものとする。

#### 四国地方の公開状況



47市町村211基  
令和7年4月24日現在



#### 新刊行の紙地図に掲載



#### 地理院地図

↓  
「災害伝承・避難場所」

↓  
「自然災害伝承碑」

↓  
「災害区分」

↓  
地図記号をクリック  
伝承碑画像をクリック

↓  
碑名、災害名、伝承内容  
などが表示されます

| 概要   |                                                                                                                              |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 碑名   | 水害復興記念碑                                                                                                                      |
| 災害名  | 昭和18年台風<br>(1943年7月)                                                                                                         |
| 災害種別 | 洪水                                                                                                                           |
| 建立年  | 1945                                                                                                                         |
| 所在地  | 愛媛県伊予郡松前町大字<br>中川原                                                                                                           |
| 伝承内容 | 昭和18年(1943)7月21日<br>から24日にかけて、松山<br>地方では台風により年<br>平均量の5ヶ月分に相当<br>する豪雨となった。23日<br>午前9時に徳丸地区の堤防が<br>決壊し、濁流が押し寄せ<br>た中川原地区は腰の上ま |

詳細説明は画像をクリック

# 「重ねるハザードマップ」のデータ更新

○ 国土交通省が運営するハザードマップポータルサイトの「重ねるハザードマップ」において、指定緊急避難場所などのデータを更新しました。

## 指定緊急避難場所データを更新

| 市町村名 | 初回公開日     | 最終更新日     |
|------|-----------|-----------|
| 松山市  | 2017/2/22 | 2025/2/18 |
| 伊予市  | 2017/2/22 | 2025/1/23 |
| 東温市  | 2017/2/22 | 2025/1/23 |
| 松前町  | 2017/2/22 | 2025/1/23 |
| 砥部町  | 2017/2/22 | 2025/1/23 |

<https://disaportal.gsi.go.jp/>

### ハザードマップポータルサイト

身のまわりの災害リスクを調べる

使い方 よくある質問 利用規約/オープンデータ配信

身のまわりの災害リスクを調べる

**重ねるハザードマップ**

洪水・土砂災害・高潮・津波のリスク情報、道路防災情報、土地の特徴・成り立ちなどを地図や写真に自由に重ねて表示します。

地域のハザードマップを閲覧する

**わがまちハザードマップ**

市町村が法令に基づき作成・公開したハザードマップへリンクします。

住所から探す 住所を入力することで、その地点の災害リスクを調べることができます

例：茨城県つくば市北郷1 / 国土地理院

現在地から探す **現在地から探す**

新機能（災害リスク情報のテキスト表示）について

地図から探す

**地図を見る**

災害の種類から選ぶ

洪水 土砂災害 高潮 津波

この内容で閲覧

都道府県 市区町村 ハザードマップの種類

国土交通省 水管理・国土保全局 防災課 〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3 (代表電話) 03-5253-8111  
国土地理院 応用地理部 地理情報処理課 〒305-0811 茨城県つくば市北郷1番 (代表電話) 029-864-1111

Copyright (C) Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism of Japan.

サイトの新機能として、地点の災害リスク情報がわかりやすく表示できるようになりました。

ホーム

リスク検索

3D

凡例

3D

3D

3D

3D

3D

3D

3D

3D

3D

3D

3D

3D

3D

3D

3D

3D

3D

3D

3D

3D